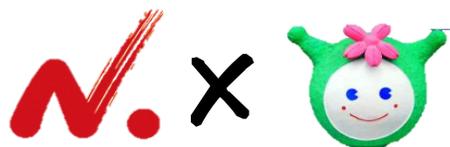


平田村 タイアッププロジェクト

Presented by
日本大学工学部
コンクリート工学研究室
地域づくり班



facebook

平田村タイアッププロジェクト公式ページ

OPEN!

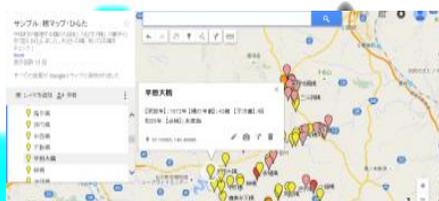


平田村タイアッププロジェクト

検索

「橋マップ・ひらた」

点検結果は「google my map」にて住民の皆さんが誰でも見れるように情報公開予定のFacebookにて情報を公開します。観光マップも作成予定☆今後の活動もご注目ください！



日本大学工学部
コンクリート工学研究室
4年 浅野 和香奈
地域づくり班

1年生から道づくりに参加した1人の名付け親プロジェクトを企画し、橋守りにつなげた。

☆Comment☆

また4年生で平田村を舞台に研究できることがとても嬉しいです。平田村のアスパラが大好きです！よろしくお願ひします！

日本大学工学部
土木工学科教授
岩城 一郎
地域づくり班指導



☆Comment☆

学生が企画し、住民主導で橋の維持管理を進める全国初の試みです。是非ともご協力のほどよろしくお願ひします！

お問い合わせ先

日本大学工学部
コンクリート工学研究室
地域づくり班

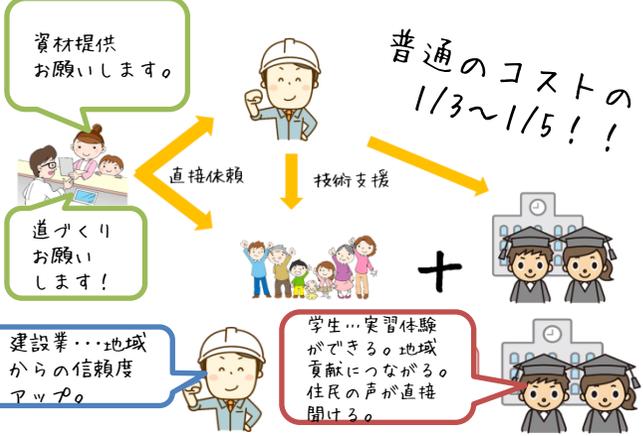
nonwaka19@gmail.com

2012年6月～

住民と学生との

協働による道づくり

平田村にある砂利道の生活道路をコンクリート舗装して、住民の皆さんが通行しやすく、大雨が降っても砂利が流されて通行できないようなことがないように舗装しました。



win-win-win-win

住民…若い人との交流ができ、地域間交流が深められる。

役場…道づくり予算の削減。村の道路健全化。

建設業…地域からの信頼度アップ。

学生…実習体験ができる。地域貢献につながる。住民の声が直接聞ける。

2013年1月～

橋の名付け親プロジェクト

道づくりでは地域のおじいちゃん、おばあちゃん世代に参加して頂きました。若い人も関われる取組みが欲しいと考え、蓬田小学校・小平小学校の子供たちに橋の名付け親になってもらい、橋への愛着につなげたいと企画したのが「橋の名付け親プロジェクト」です。今までは番号で呼ばれていた橋に、素敵な名前を付けてくれました。



2013年6月～

橋守りプロジェクト

橋の簡単な清掃をするだけでも橋の長寿命化につながります。高欄の塗装であったり、排水桝の清掃などは住民の人でも簡単にでき、立派な橋のメンテナンスです。住民の方が橋守りの担い手となり、それを技術者が支援するという形でこの取組みを行いました。この取組みは「橋の歯みがき」としてNHKの解説番組などで取り上げられ、大きな反響を呼びました。



NHKくらし☆解説HPより

どうして「橋」なの？

それは、「橋の少子高齢化」の時代を迎えるから。日本よりインフラの整備が早かったアメリカでは既に死亡事故に結びつく老朽化による橋の崩落事故が起きています。

出典：2007年8月1日、AP/アフロ
 2007年米国ミネアポリス高速道路橋梁崩壊事故。死者9名、行方不明者4名、負傷者100名以上。



将来、平田村のような地方の市町村では自治体だけの橋の維持管理は難しくなることが予想されます。自分達で使う橋は、できる範囲で自分達で守っていく体制作りが重要になってきます。橋に興味・関心を持つきっかけになって欲しいと思い、橋の名付け親を実行し、橋守につなげました。

2012年12月2日

笹子トンネル崩落事故

山梨県中央自動車道笹子トンネルで老朽化により天井板が落下する事故が発生。死者9人、負傷者2人という日本の高速道路上の事故では死者数史上最多の事故となりました。この事故が老朽化問題を浮彫りにし、国もインフラの老朽化対策に本腰を入れ始めました。

笹子トンネルの事故を受けて

2013年「メンテナンス元年」

2013年2月 道路に関する総点検実施

2013年11月 インフラ長寿命化計画の策定

2014年6月

橋梁において5年に1回の近接目視点検を義務化し、定期点検に加え、日常的な施設の状態の把握に努めよと国から指示がありました。近接目視により、詳しく手厚い点検が行われるため、きめ細やかな維持管理ができます。一方で、5年に1回の近接目視点検という初の試みに多くの自治体が不安を抱え、試行錯誤しながら手探りで定期点検に対応しています。そのため定期点検の間を埋める日常的な点検まで手が届きにくい状態です。5年の間を埋めることができれば、更に住民の安全性が向上し、計画的な補修ができるようになることで、橋の長寿命化につながります。

住民による橋の歯みがきの他に、お散歩や通勤通学で使っている橋を住民の手で簡単に点検できないか！

2015年7月～

平田村タイヤアッププロジェクト発足

平田村を舞台に、大学と地域住民とでタイヤアップし、「インフラ長寿命化」、「インフラ整備」にスポットを当て、地域に根ざした活動を展開します！

2015年11月

チェックシートを使用した

住民による橋梁清掃・点検

プロ用のチェックシートを作り直して素人でもできる簡単なチェックシートを作成しました。8月に建設業協力会の方に協力していただき、第1回目の点検を終えました。いよいよ皆さんの番です。ご協力よろしくお願いします！